



校長だより

# 日中丸



第29号  
H30. 1. 25

日間賀中学校長  
鈴木 康弘

## 薬物乱用防止教室 1.16(火)

半田警察署より講師をお招きして、1年生を対象に「薬物乱用防止教室」を行いました。覚醒剤等の薬物の恐ろしさや、なぜいけないのかなどについて学びました。また、近年は、SNSを通して知り合った大人の影響から薬物に手を出してしまう中学生や高校生もいることも知りました。

「興味本位で」や「つい魔が差して」では済まされない問題です。「やっちゃいかんことはやらない」という強い意志をもつことが大切です。



## 和太鼓小学生参加 1.17(水)

総合的な学習の時間に行っている「和太鼓」の授業に、日間賀小学校の6年生が参加し、一緒に練習を行いました。小中連携教育の一環で、中学生が小学生に太鼓の打ち方などを教えます。中学1年生が小学6年生に教えるのですが、伝え方を自分たちで工夫し、わかりやすく教える姿を目にしました。

1年生の成長を感じました。たいへんうれしい姿でした。



## 小中合同「読み聞かせ会」の会 1.23(火)・24(水)

図書委員が、日間賀小学校へ読み聞かせに出かけました。23日(火)は1～3年生へ、24日(水)は4～6年生へ読み聞かせを行いました。それぞれが「小学生に喜んでもらえるように」と考えて選んだ本や紙芝居を読んで聞かせました。とてもすてきな時間でした。



## 朝会より 1.15(月)

### 生徒発表 (1月のテーマ：将来の夢について)

#### 鈴木俊介さん (2年)

僕の将来の夢はまだ決まっていません。これから何があるか分からないし、自分のなりたいたいものになろうとしてもそれなりに勉強しなければいけないと思ったからです。

夢が決まっていないもう一つの理由は、これからの進路で自分の行きたい高校も決まってくるし、その高校が自分の高校が自分の望む高校なのかでも夢は変わってくると思うからです。だから、まずは目の前にある受験などが成功できたらいいなと思います。それから、自分の将来の夢や自分のなりたいたいものを実現したいです。

そして、自分の行きたい高校へもしっかりと行けるように、2・3年生の勉強をしっかりとがんばっていきたいです。

#### 鈴川賢真さん (3年)

僕の将来の夢は、親の会社を継ぐことです。でも、将来の夢を決める時間はまだまだたくさんあると思います。だから、迷わず、あせらずに、よく考えてからその夢に向かってがんばるのもいいと思いました。そのためには、もっと多くの仕事を知って、それらに対する意欲も高めていきたいです。

自分に合った仕事というのは、やってみないと分からないことだと思います。そういった仕事に就けるように、今、いろいろな仕事をがんばって、将来、自分のやりたい仕事ができるようにするために役に立つような知識を身に付けたいです。そして、自分が、「これだ」と思えるような仕事に就けたらいいなと思います。

### 校長の話

#### こんな話をしました。

1月7日(日)に、南知多町の成人式に出席しました。今年の南知多町の新成人は184名で、そのうち18名が君たちの先輩である日間賀中学校の卒業生だそうです。各中学校区から2名ずつの実行委員により式が運営されていました。式典については、厳かな雰囲気で行われていました。

さて、式典の中の式辞で、町長が、新成人が生まれた平成9年度の出来事としてサッカーワールドカップ本戦へ日本が初出場を果たしたことを紹介されました。そして、当時の日本代表監督のオシム監督が話された「奇跡は自然に起きるわけではない。入念に準備した上でしか奇跡は起きない。」という言葉を紹介されました。その話を聞きながら、何よりも準備することが大切だと思いました。3年生は、来月から入試が始まります。1・2年生は7月に郡大会があります。一人一人がそれぞれの立場で、それぞれの目標に向けて、これ以上はないというくらいの入念な準備をしてほしいと思います。期待しています。